

有絵亭（ありえてい・ARRIETEI）

岩手県岩本市江北区中川原 2 丁目  
7-2-11

主人は内藤大記。建物は平屋建てで、奥が  
居住域。娘の菜緒と同居している。

六星学園から徒歩 15 分。江北本町駅から  
は徒歩 1 分。



六星学園の生徒（特に 2-A 生徒）のたまり

場で、学校帰りによく立ち寄られる。おかげで繁盛していると、マスターの大記は喜んでいるので、多少ドンチャン騒ぎしても文句を言われぬ。店の名前の割に絵は少ないが、宮沢賢治の詩や作品が多く飾られている。あとはサインとか。

生徒はマスターや菜緒とだべりに来るか、花札の対局をしに来る（なぜか花札バーと化す）か、飲み物を飲みに来るかのいずれか。たまにパーティ（パーティ）が開かれる。

裏メニューにはスペシャルブレンドティーや、ジャパニーズコーヒーなどがある。一部の常連しか注文できないが、なぜか 2-A の生徒はみんな注文できる。

大記の代わりに菜緒がカウンターに立つことも多い。

#### スペシャルブレンドティー

有絵亭自慢の裏メニュー。紅茶のストレートティーで、主な茶葉はダージリン。淹れるたびに味が多少変化する。菜緒が淹れたスペシャルは皐月のお気に入り、曰く「鼻から抜ける心地よい香りと、適度に喉を潤してくれる甘味、そして舌触りの良い渋み」がある。2-A の生徒は「スペシャルください！」と注文する。

#### ジャパニーズコーヒー

有絵亭の裏メニューだが、すべての品の中で一番マズいとされるコーヒー。ブラックコーヒーに、抹茶と日本茶（煎茶）の茶葉を粉末状にしたものを入れる。メイリオ大のお気に入り。その味は「とりあえず苦い」。通過儀礼と称して、新しい仲間（転校生など）に無理やり飲ませる。大記しか作れないコーヒー。

]

同じく裏メニューだが、2-A の生徒のごく一部しか注文できない。フランスパンに自然薯をのせたもので、一般的に醤油をかけて食べる。トッピングに海苔や鰹節が用意されている（各テーブルにある）。一度食べると癖になるといふ。如月曰く「なんかおいしいよね」。注文できるのは如月、メイリオ、夏希の三人だけ。

### リンゴジュース

地元産の高級リンゴを贅沢に使用したストレートアップルジュース。通常メニューの中では断トツで値が張る（グラス一杯で 1200 円）。だがこのジュースを飲むためだけに、県外からも多数の客が押し寄せる。

### THE BEER

「ザ・ビール」と読みたくなるが、正確な発音は「ジ・ビール」。県内で製造された地ビール。2 A の生徒がいくらマスターにお願いしても、出してもらえない唯一のメニュー。（当たり前だ！）

### リンゴのフルコース

ちょっとした空腹時にどうぞ。前菜にリンゴを切ったもの、スープに擦りリンゴ、メインにアップルパイ・リンゴゼリー、ディセールがリンゴジュース。なお、希望者にはグラニテとしてリンゴシャーベット。隼人の夕食？